

夏季気候変動

—冷夏猛暑に代表される夏季異常気象研究の統合—

¥6,000+ 税

1. 立花義裕 総論：夏季気候変動の実態とその気候解明に向けて

1 章 オホーツク海高気圧

2. 立花義裕・岡部雅世・小木雅世 …… 2 種類のオホーツク海高気圧— NCEP-DOE データ解析結果—
3. 前田修平・佐藤 均・伊藤 明 …… 2003/04 年夏のオホーツク海高気圧の 1 か月予報
4. 佐藤尚毅・高橋正明 …… 盛夏期のオホーツク海高気圧の出現に関連する内部力学過程
5. 菅野洋光 …… ヤマセの性質とオホーツク海高気圧との関係
6. 楠 昌司 …… 20km 格子全球大気モデルによるオホーツク海高気圧の再現性
7. 荒井美紀・沈 学順・木本昌秀 …… 夏季オホーツク海高気圧と春季シベリア域の地表面状態との関係について

2 章 ヤマセ

8. 隈部良司・岩尾尊徳・大河原望 …… 気象衛星を用いたヤマセ雲の推定
9. 谷本陽一・時長宏樹・甲斐浩平 …… 黒潮統流域における大気直接観測
10. 吉田 聡・榎本 剛 …… AFES における下層雲分布改善への試み
11. 野田 暁・岩崎俊樹・氏家将志 …… 下層雲のパラメタリゼーション—ヤマセ雲への応用—
12. 中西幹郎 …… 下層雲の局地予報—乱流モデルの改善と今後の課題—
13. 北川裕人 …… 単一カラムモデルを用いて全球数値予報モデルの下層雲を探る
14. 中村晃三
GCSS 境界層雲 WG CASE9 (DYCOMS-II, RF02) の比較実験について—境界層雲の維持に対する霧雨の影響—

3 章 遠隔応答

15. 植田宏昭・堀 正岳
…… アジアモンスーン変動に内在する大気・海洋・陸面相互作用—日本の暑夏の直接的・間接的要因—
16. 川村隆一・小笠原拓也 …… 日本の夏季天候に影響を与える遠隔伝播パターンとその複合効果
17. 行本誠史
…… 地球温暖化に伴う北半球夏季の中高緯度循環の変化—気象研究所気候モデル MRI-CGCM2.3 による実験から—
18. 原田やよい・遠藤洋和・榎本 剛 …… 2004 年 7 月に猛暑をもたらした高気圧の成因
19. 寺尾徹・久保田拓志 …… エルニーニョ終息後における大気循環場と日本の夏季の天候の特徴
20. 井上知栄・松本 淳 …… 近年の東アジア夏季季節進行にみられる数十年規模変動
21. 富田智彦・佐藤弘康 …… 梅雨前線活動の 10 年規模変動
22. 斉藤和之 …… 大陸規模積雪—大気相互作用の長期変動と夏の天候